

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
高萩市	高萩地区(高萩集落)	平成31年3月27日	令和3年3月29日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	325ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	275ha
③地区内における65才以上の農業者の耕作面積の合計	210ha
i うち後継者確定の農業者の耕作面積の合計	19ha
ii うち後継者について未定の農業者の耕作面積の合計	191ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	41ha
(備考) 65歳以上について後継者未定の農業者の耕作面積内訳 ①これからも自分で耕作する:88ha ②すでに貸してして継続したい:72ha ③誰かに貸したい:10ha ④誰かに売りたい:5ha ⑤何もしないもしくは分からない:16ha	

注1:③の「65才以上」には、地域の実情に応じて、5～10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。
注2:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。
注3:アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。
注4:プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

2 対象地区の課題

65歳以上で後継者未定の農業者の耕作面積の合計は191haである。そのうち、後継者未定ではあるが、自分で耕作もしくはすでに貸している人に継続したいという耕作面積が160haであり、それ以外の耕作者が未定の耕作面積が31haである。中心経営体が引き受けする意向のある耕作面積は41haであり、65歳以上で耕作者が未定の耕作面積が31haであるため、中心経営体で引き受けできるようにマッチングしていく必要がある。

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用は、中心経営体である認定農業者20経営体、認定新規就農者2経営体及び基本構想水準到達者1経営体が担う。

注1:中心経営体への農地の集約化に関する将来方針は、対象地区を原則として集落ごとに細分化して作成することを想定していますが、その「集落」の範囲は、地域の実情に応じて柔軟に設定してください。
注2:「中心経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、経営所得安定対策の対象となる法人化や農地の利用集積を行うことが確実と市町村が判断する集落営農及び市町村の基本構想に示す目標とする所得水準を達成している経営体等が位置付けられます。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

地区の中心経営体へ集約化するために、農地中間管理機構等を活用した生産基盤の整備に向けて取り組む。

中心経営体で農地の引き受けができるようにマッチングを図るため、農地中間管理機構や農業委員会の総会等を活用する。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	A	水稲、野菜、作業受託	2.5 ha	水稲、野菜、作業受託	5 ha	高萩集落
認農	B	飼料作物	3.3 ha	飼料作物	3.3 ha	高萩集落
認農	C	水稲、肉用牛	1.6 ha	水稲、肉用牛	4 ha	高萩集落
認農	D	野菜	0.2 ha	野菜	0.2 ha	高萩集落
認農	E	水稲、野菜、作業受託	16.8 ha	水稲、野菜、作業受託	25 ha	高萩集落
認農	F	水稲、野菜、作業受託	7.1 ha	水稲、野菜、作業受託	10 ha	高萩集落
認農	G	野菜	0.1 ha	野菜	0.1 ha	高萩集落
認農	H	水稲、野菜	1.3 ha	水稲、野菜	1.5 ha	高萩集落
認農	I	水稲、野菜	5.7 ha	水稲、野菜	10 ha	高萩集落
認農	J	水稲、野菜	4.7 ha	水稲、野菜	4.7 ha	高萩集落
認農	K	水稲	10.3 ha	水稲	10.3 ha	高萩集落
認農	L	水稲、野菜、作業受託	2.5 ha	水稲、野菜、作業受託	3 ha	高萩集落
認農	M	水稲、肉用牛、野菜、作業受託	12.4 ha	水稲、肉用牛、野菜、作業受託	11.8 ha	高萩集落
認農法	N	水稲、穀物、作業受託	15.9 ha	水稲、穀物、作業受託	16.5 ha	高萩集落
認農法	O	水稲、肉用牛	3.8 ha	水稲、肉用牛	10 ha	高萩集落
認農法	P	野菜	- ha	野菜	- ha	高萩集落
認農法	Q	作業受託	1.2 ha	作業受託	5 ha	高萩集落
認農法	R	肉用牛	- ha	肉用牛	- ha	高萩集落
認農法	S	水稲、肉用牛、作業受託	14.7 ha	水稲、肉用牛、作業受託	15 ha	高萩集落
認農法	T	水稲、野菜、作業受託、花き	15 ha	水稲、野菜、作業受託、花き	22 ha	高萩集落
認就	U	野菜	0.01 ha	野菜、花き、水稲	2.4 ha	高萩集落
認就	V	野菜	0.4 ha	野菜	0.8 ha	高萩集落
到達	W	野菜	0.4 ha	野菜	1 ha	高萩集落
計	23人		119.9 ha		161.6 ha	

注1:「属性」欄には、個人の認定農業者は「認農」、法人の認定農業者は「認農法」、認定新規就農者は「認就」、法人化や農地集積を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」と記載します。

注2:「今後の農地の引受けの意向」欄については、現状からおおむね5年から10年後の意向を記載します。

注3:「経営面積」欄には、プランの対象地区内における中心経営体の経営面積を記載します。